

# 仕様書

## 1. 件名

ドラフトチャンバーの購入

## 2. 目的

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（以下「量研」という。）高崎量子応用研究所材料科学研究棟で実施する有害ガスの発生を伴う実験操作を安全に行うことを目的として、ドラフトチャンバーを購入・設置する。

## 3. 仕様

購入品： ドラフトチャンバー 1個

ただし、上記購入品は以下の仕様を満たすこと。

- ・労働安全衛生法で定めるプッシュプル型換気装置としての要件を満たすこと。
- ・可変風量（VAV）機器を介して接続し、少排気風量化による省エネルギー化が可能なこと。
- ・庫内有効寸法：W1440(開口幅)mm 以上 × D650mm 以上 × H1200(斜めバッフル板以下)mm 以上とすること。
- ・本体外装は、厚さが 0.8mm 以上の鋼板とし、白色系粉体焼付塗装を施すこと。
- ・本体内装材は、ノンアスベスト材料とすること。
- ・作業面は特殊鋼板製セラミックコーティング仕上げ (t32mm 以上) とし、の高さは 850 mm とすること。
- ・下台部分は、扉を付さず、床板のない前面オープン式とすること。
- ・観察扉は左右引き違いガラス戸 3 枚付きのバランスウェイト式で、観察扉のステンレスワイヤー内蔵吊りベルトの破断時に、観察扉の落下を防止する自動落下防止機構を装備すること。
- ・観察扉の開口高を設定した高さ(400mm)以上開かなくする機構を装備すること。
- ・照明及び排気操作スイッチ（静電容量式）を有すること。
- ・2 連設置型のコンセント（AC100V、15A、アース付）を本体前面の左右に各 1 個有し、抜け止めタイプとすること。
- ・外部から操作することが可能な 1 方口の給水栓を 1 個有すること。隣接流し台より分岐接続すること。
- ・排水ポットを内壁部背面に 1 個有すること。隣接流し台より分岐接続すること。
- ・作業面で平均 400 ルクス以上の照度を確保できる LED 白色照明器具を有すること。
- ・ブレーカー及び端子台等を収納する電源ボックスを有すること。
- ・可変風量機器はポリプロピレン成形品（接ガス部には金属類の使用不可）250φ相当であり、ダンパー開閉動作が分かるように、ケーシングは透過性を持った材質であること。応答速度は 3 秒以内とすること。
- ・上下サッシセンサー付きとし、吊りベルトの移動位置を 5%以内の誤差で検出することができる位置測定器を有すること。
- ・水平サッシスイッチは、スイッチ可変抵抗式で、スイッチと配線ケーブルが露出しない

い構造であること。

- ・密閉式プッシュプル型換気装置の性能要件で求められる一様流を満たすため、前面開口部（作業面、両側面）における境界層による風速が低下する問題を解消する機構として前面開口部の3方向（作業面、両側面）から捕捉面（装置前面から150mm奥）に対して垂直に吹き出す補助エア機能をもつこと。
- ・ダクトは、設置室天井内にある集合ダクトに接続すること。（天井内 SUS300φ、VAV～SUSダクトまではPVCフレキダクト250φ）
- ・電気は、実験室外にある盤の空きブレーカーより機内まで配線すること。
- ・ドラフトチャンバーの設置に係る機械等設置届及び計算書等の必要な書類を工事日の40日前までに提出すること。

4. 納入期日

令和4年3月31日

5. 検査条件

上記「3.仕様」を満たす納入及び外見検査及び動作確認をもって検査とする。

6. 納入場所

群馬県高崎市綿貫町1233番地

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

高崎量子応用研究所 材料科学研究棟1階111号室

7. その他

- (1) 受注者は、量研が量子科学技術の研究・開発を行う機関であり、高い技術力及び高い信頼性を社会的に求められていることを認識するとともに、量研の規定等を順守すること。
- (2) 受注者は、本件業務を実施することにより取得したデータ、技術情報、成果その他のすべての資料及び情報を量研の施設外において、発表もしくは公開することはできない。ただし、あらかじめ書面により量研の承認を受けた場合はこの限りではない。
- (3) 受注者は、異常事態等が発生した場合、量研の指示に従い行動するものとする。
- (4) 本仕様書に記載されている事項および本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合には、当機構担当者と協議の上、その決定に従うものとする。

(要求者)

部課（室）名：量子ビーム科学部門 研究企画部

氏名：大久保 猛

以上